学校だより 第8号

延岡市立浦城小学校 令和4年 |2月|日(木) 発行:校長 小岩﨑 長規

# 師走、今年もありがとうございました

早いもので、今年も師走を迎え残すところーか月となりました。

本号が本年最後の学校だよりとなります。そこでこれまでを振り返ってみますと、4月、令和4年度は2名の児童在籍となってスタートしました。これまで、子どもたちが「今日も1日楽しかったなあ」「浦城小で学べてよかった」と思うことができるように、職員全員で一致団結して教育活動にあたってきました。



そんな中、9月には教育委員会から通学区域「特認校」として指定をしていただき、今後、 特認校の制度を利用した児童が来て、仲間が増えることを期待しているところです。

また、今年度子どもたちは、延岡市内の小学生60名が参加する「はらはらわくわくふるさと体験隊」(年8回)に参加してきています。多くの友達の中でもものおじせず、楽しくコミュニケーションができるようになるという目標に少しずつ近づいていると感じています。

保護者や地域の方々には、浦城スポーツフェスタをはじめとして、連携・ご協力願いながら 実施した行事も多くありました。最近では、高齢者の方々と週1回グランドゴルフやボッチャで 交流も続けています。皆様のご協力に心から感謝いたします。そして、来年も変わらぬご支援 ご協力をいただきますようお願いいたします。

### いもほり、大豊作でした

11月7日、学校前の「浦城っ子農園」でさつまいもの収穫を行いました。保護者や地域の方々もたくさん来てくださり、子どもたちと一緒に、大きないも、鈴なりのいもに歓声をあげながらいもほりを楽しみました。今年は、昨年の倍以上の大豊作で452個の立派なさつまいもが収穫できました。収穫したさつまいもは、参加者で分けたり、お世話になっている方々に届けたりしました。多くの方にお越しいただきありがとうございました。



## 「子どもたちに伝えたいこと」

10月31日に市教委主催の「ふるさと教育推進事業~子どもたちに伝えたいこと」を行いました。当日は、北方町で果樹園をされている「田ロファミリーファーム」の田口正幸さんに来ていただき、農業のことや将来の夢などについただきました。また、子どもたちが将来の夢にどう向かっていくとよいかなど、ご自身のこれまでの体験を交えながら熱く語っていただきキャリア教育としても貴重な時間になりました。



# 地域の方々とグランドゴルフ

学校では、子どもたちと地域の方でグランドゴルフを一緒にできたらいいねと以前から話していました。そんな中、「浦城スポーツフェスタ」の際に参加してくださっていた地域の高齢者の方々が「私たちも一緒にしたいね」と話してくださり、昼休みに実施することにしました。

今では、毎週金曜日の昼休みに定例で 行い、グランドに歓声が響いています。雨の 日は、体育館でボッチャをしています!





## 浦城っ子作文

『悲しくなり涙も』

四年 岩切 朝海

南浦中学校で鑑賞教室がありました。人 形劇団クラルテの人たちが、「あらしのよる に」を見せてくれました。お母さんから、おお かみとヤギが出てくるお話とは聞いていたけ ど、それ以外は知らないのですごく楽しみで した。

げきでは、おおかみとヤギが初めて会ったときのおおかみの様子や、おおかみがおべんとうを落としたときがすごくおもしろかったです。

そして、ヤギとおおかみがふぶきの中で、話しているところがすごく悲しかったです。ぼくは、そこですごく悲しくなったので泣いてしまいました。すごくおもしろくて、悲しいお話なんだなと思いました。

「あらしのよるに」は、本やえい画もあるそうなので、本も読みたいなと思いました。来年のかんしょう教室もすごく楽しみです。

令和4年11月8日

宮崎日日新聞「若い目」掲載

# 12月の行事予定



☆浦城小ホームページでも学校の様子を紹介しています。 是非、ご覧ください! 「延岡市立浦城小学校」で検索!